



ぎおんさんのかわらばん

平成三十年は戊戌歳

つちのえいぬ

平成二十九年も残り僅かとなりました。カーブ、今年は大きな落とし物をしたようです。来年を楽しみに。



秋に入って下記記事のような災いもありました。平穩無事な一年間は中々ありません。イノシシもどこからか出てきています。夜間の参拝や通行には十分お気をつけ下さい。来る平成三十年はどうでしょうか？

平成の御代が最後となるのか。秋頃には秋篠宮眞子内親王殿下のお祝いがあるのか。冬期オリンピックやサッカーのワールドカップもありますね。

「我が国は神のすゑなり神まつる 昔の手振り忘るなよゆめ」明治天皇の御製です。日々変わる世の中ですが、大事なことだけはおろそかにしてはなりません。

氏子・崇敬者の皆様のご崇敬、ご協力を戴きながら来年も神事祭事を斎行したいと存じます。

よい年をお迎えになりますように。そして新年もどうぞよろしくお願いいたします。

各町内鎮座の神社祭典につきまして、祭典日のご連絡を早めに頂ければ幸甚に存じます。

平成二九年 皇紀二六七七年

十一月発行

沼名前神社

災難！

台風一過の九月二十三日、池の上部のバベの大木が突然倒木しました。幸い社殿や人的被害はありませんでした。



台風二一号の翌日十月二十三日、隨身門下の神馬舎の屋根瓦が崩落しているのが見つかりました。老朽化していましたが、強い雨の為崩れたものと思います

年頭御神札について

新年を迎えるにあたり神棚をきれいにし、新しい御神札をお祀りします。当社では伊勢の神宮の御神札、沼名前神社の御神札、台所の御神札を併せて授与しています。これらをお祀りすることにより大神様のお力を戴き家内が無事であるように祈念しましょう。年末に町内にお伺いしますが、行き違いがあった場合は社務所授与所にも用意しています。(十二月中旬以降)

お詫び

「ぎおんさんのかわらばん」第十九号をお届けできなかった方に深くお詫び申し上げます。

HP tomo-gionsan.com
FB www.facebook.com/gionsan

祝祭日には国旗を掲げまじょう

七五三詣

平成二十三年生まれの女兒
平成二十五年生まれの男児
平成二十七年生まれの男女児
満年齢でも構いません。
初穂料 一人五千円以上
ご祈祷は九時から十六時の間にお越しく下さい。



主な行事・祭典の予定

十一月	一日	月首祭
	十四日	月次祭
	二十三日	新嘗祭(大祭)
十二月	一日	月首祭
	二日	小鳥神社
	三日	輔祭
	十四日	月次祭
	三十一日	大祓・除夜祭
一月	月内	新年御神札配り
	一日	元旦祭
	二日	小鳥神社新年祭
	四日	淀媛神社新年祭
	十四日	月次祭

毎月第四日曜日は境内にて軽トラ市
併せて“心願成就力石守”頒布日
初詣は鞆の祇園さんへ
正月、車でのご参拝はできるだけ乗りあわせてお願いします。

本紙の掲示・回覧にご協力下さい